

男子 2 回戦

Bコート
(あづま総合体育館)

第4試合

白 子 中学校 (三重県)
 V S
 手 代 木 中学校 (茨城県)

試合結果

白	子	中学校		手	代	木	中学校															
29			<table border="1"> <tr><td>11</td><td>前半</td><td>15</td></tr> <tr><td>18</td><td>後半</td><td>26</td></tr> <tr><td></td><td>第1延長</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>第2延長</td><td></td></tr> <tr><td></td><td>7MT</td><td></td></tr> </table>	11	前半	15	18	後半	26		第1延長			第2延長			7MT					41
11	前半	15																				
18	後半	26																				
	第1延長																					
	第2延長																					
	7MT																					



戦 評

東海ブロック第一代表の鈴鹿市立白子中と関東ブロック第二代表つくば市立手代木中の対戦となった。男子2回戦、白子中のスローオフで試合は始まった。前半開始後30秒、白子中が主将 平子のスタンディングシュートで先制する。対する手代木中は3分に 福田のロングシュートで1点を返す。白子中はその後 岩永と 平子のロングシュートと鋭いカットインなどで得点を加えていく。これに対し、手代木中は白子中の 平子にマンツーマンでマークさせる。平子がオフェンスに参加できなくなった白子中はリズムを狂わされ、手代木中に連続得点を許してしまい、前半は11 - 15と手代木中4点リードで終了した。

後半、平子がオフェンスに参加し、前半の手代木中の流れを断ち切りたかった白子中だが、手代木中の勢いは止まらなかった。手代木中は4分、酒井の速攻をきっかけに 久米と 福田のブラインドシュートなどで次々と得点を加えていく。これに対し、白子中はディフェンスを変えて手代木中に対抗する。しかし、速攻やポストの正確なシュートなどで試合は手代木中の勝利となった。白子中の 平子、岩永の鋭いカットイン、シュート、手代木中のポストプレーを含めた多彩なオフェンスなど、両チームに素晴らしいプレーが見られた試合であった。

みちのくの
 緑に映える
 華になれ

